

平成19年度 高等学校「地学」研修 実施要項

- 1 目的 地学領域に関する研修を実施し、その資質と指導力の向上を図る。
- 2 対象者 高等学校（岸和田市立の定時制の課程・堺市立・東大阪市立を含む）、府立盲・聾・養護学校（高等部）の理科担当教諭及び常勤講師
10年経験者研修の選択対象研修
- 3 研修内容等
- 募集人数 第1回 15名、第2、3回 各30名

回	日 時	研 修 内 容	講 師 等
1	7月25日(水) 14:00～17:00	地震と地震予知 地震予知計画が開始されて以来40年が経過したが、当初の楽観的な見通しとは裏腹に最近では悲観論が強くなってきた。そして予知の有効性そのものを問う地震予知論争が専門家の間で続いている。研修では地震と地震予知及びそれらに関連した最近の話題・教材を紹介する。 〔講義・実習〕	大阪教育大学附属 高等学校天王寺校舎 教諭 岡本 義雄
2	8月1日(水) 14:00～17:00	ゴミと土砂からみた河川の環境 日本の河川は人為的改変の影響を受けて自然河川とは全く異なった土砂流送状態にある。近年、上流の砂防ダム等で土砂の供給が妨げられて河床は低下傾向にあり、かつての河原の砂礫が固定化され、生態系にも影響が及んでいる。彦根市周辺の河川での調査結果をもとに、最近の河川地形変遷について、河川に散乱するゴミの調査も交えて紹介する。 〔講演〕	滋賀県立大学 環境科学部 教授 倉茂 好匡
3	8月2日(木) 14:00～17:00	宇宙の歴史と私たち - 現代天文学の課題 - 現代天文学の課題は、せんじ詰めれば宇宙史の探究といえる。宇宙の始まりは何なのか、銀河や太陽系はどのように生まれてきたのか、生命はどこでどのように生まれ進化してきたのか。これらの課題について考える。 〔講演〕	京都大学 基礎物理学研究所 教授 嶺重 慎

留意点

希望する回を受講推薦者名簿のコメント又は備考欄に記入すること。ただし、すべての日程を希望する場合は空欄でよい。

- 4 会 場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話 06-6692-1882）

地下鉄御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 担当室 理科第二室
- 6 その他 (1) マイカーで来所しないこと。
(2) 受付は30分前から
(3) 印鑑を持参すること。

一括募集